

令和元年度「シニア地域活動入門講座」《 第1回 》

日時：令和元年5月8日（水）13:15～16:00

場所：福祉プラザ2階 会議室AB

内容：開講式・オリエンテーション・基調講話・自己紹介

- ◆ 開講式：主催者挨拶「J-net 山野代表・市社協 豊田事務局長」
- ◆ オリエンテーション：本講座の概要
 - ◇ 基調講話：これからの活動に向けて期待すること
生涯学習・社会教育研究会会長 長谷川幸介先生
茨城県社会福祉協議会地域福祉活動アドバイザー 外岡 仁先生
- ◆ 受講者およびスタッフの自己紹介

大園哲夫 上松千晶 秋山稔 安藤拳 帰山芳夫 竹本講治 泉俊明 井上和美 小澤ひろみ
大森二葉 志和治 佐々木克孝 柴田佳孝 佐藤美紀 川崎八重子 森山和雄 山中かよこ 澤島登美枝 鯨岡美子 小池邦夫



大和田友子 内田喜久子 田中幸子 豊田達哉 山野邦雄 長谷川幸介 外岡仁 佐藤照子 加藤木伸子 前田澄子

記念撮影（敬称略）



山野 J-net 代表



豊田事務局長

基調講話 長谷川 幸介先生 外岡 仁先生

演題 「これからの活動に向けて期待すること」

要旨 楽しく生きてこそ人生～地域のかかわり

1. 人類の「幸せ装置」
 - 「幸せ装置」はつながりによって出来ている→歴史や民族によって異なるしくみ
 - 「幸せ装置」=社会
2. 社会は「4つの縁」できている
 - 血縁・地縁・友縁・職縁の4つの網がある
3. 網目の違いとコミュニティの役割 →
 - 地域の課題は「つながり」をつくること
 - ・年齢に縛られない生き方（なぜ65歳が高齢者の？）
 - ・コミュニティの健康作りは「縁の健康」
 - ・あいさつが最も大切な幸せスキル
 - ・認知症なんて怖くない：オレンジタウンの勧め

◆安心して年をとれる地域づくり⇒コミュニティの重要な役割



社会教育研究会会長 長谷川 幸介先生



福祉活動アドバイザー 外岡 仁先生



熱心に講話を聞く受講者



受講者の自己紹介